

活動報告（11月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：大栗安の棚田で農村マイクロツーリズムモニターツアーを開催しました【ふじのくに美しく品格のある邑】

日時：令和4年11月23日（祝・水）

場所：静岡県浜松市



竹筒でご飯炊き体験



大栗安栗岩館（りっさいかん）で集合写真

11月23日(祝・水)、「つなぐ棚田遺産」に認定された「大栗安（おおぐりやす）の棚田」で農村マイクロツーリズムモニターツアーを開催しました。

当モニターツアーでは、大栗安の棚田の地域資源（景観・食・文化）に触れることで、今後も継続して「邑」を訪れるファンの獲得を目指します。

当日は、あいにくの雨でしたが、13人が参加し、大栗安の魅力を満喫しました。

まず最初に、大栗安の見どころスポットを車で移動する「棚田ドライブ」の体験を行いました。参加者は、大栗安棚田倶楽部による棚田の生態系・環境・歴史についての説明に関心を持って聞き入っていました。

その後、棚田米と出汁を竹筒に入れて炊き、炊きあがったご飯をいただきました。竹筒が割られる（炊き上がりを確認する）瞬間は、参加者一同から歓声が上がりました。

最後に行ったしめ縄（正月飾り）作り体験では、しめ縄の意味について説明を受けながら、棚田米の稲わらでしめ縄を作りました。大人も真剣になって作り、完成したしめ縄と達成感を胸に家に持ち帰りました。

西部農林事務所では、ツアー参加者の貴重な意見を基に、今後も地域の魅力を発信していきます。